

学校法人名古屋文化学園 三好文化こども園



外観

2024(令和6)年4月より幼保連携型認定こども園に移行した、愛知県みよし市の「三好文化こども園」。従来の園舎から約500m離れた、10,000㎡もの広大な敷地に移設され、広い園庭を備えている。



園内マップ

正面玄関に設置された園内マップ。各部屋に表示された数字は、園児の年齢を示したマグネットになっており、部屋の配置換えがあった際にも容易に変更対応できるよう工夫されている。



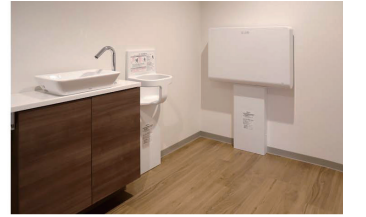
トイレサイン



トイレのサインは、性的マイノリティなどの多様な利用者に配慮して、赤や青といった性別によるカラー分けを使用せず、水色と白を用いたピクトグラムとしている。



多目的トイレ



エントランスのそばに、車いす使用者やさまざまな利用者に配慮した多目的トイレを設置。乳幼児連れの保護者への配慮として、ペーパーシートとペーパーチェアも備えられている。



0-2歳児用トイレ 全体

0-1歳児保育室と2歳児保育室の双方から出入りできるトイレ。幼児用器具と汚物流しや洗濯機パン、保育教諭が使用するトイレをゾーン分けして設置。器具上部の空間を利用し、おむつなどを収納できる棚も完備している。



0-2歳児用トイレ
大便器・手洗器コーナー



0-2歳児用トイレの大便器は、1-2歳児向けの大便器に幼児用暖房便座とぞうさんのデザインの手すりを設置。また、幼児用マルチシンクには、衛生面を優先して自動水栓を選定している。



0-2歳児用トイレ
保育教諭用トイレ・
掃除流し



保育教諭用トイレと掃除流しブースの鍵は、安全性に配慮して、外からも鍵がかけられるようになっており、鍵の位置を園児の手の届かない高さに設置。保育教諭用トイレ内には、手洗器も完備している。



3歳児用トイレ 全体

3歳児用トイレは、間口を広くした、開放的な空間。通路に面してマルチシンク(あふれ面=500mm)を設置し、トイレ使用後だけでなく、手が汚れた場合などに、いつでも、すぐに洗えるよう配慮している。



3歳児用トイレ
小便器コーナー

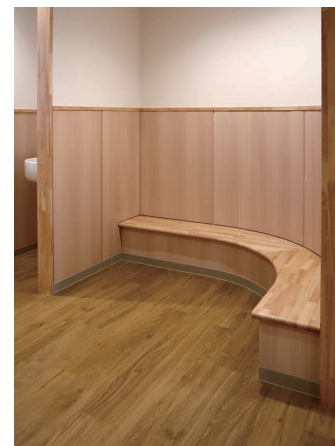
リップ高さ260mmの幼児用小便器を採用。使用中の姿勢を保持できるグリップ付を1ヶ所設置している。衛生面に配慮して、足元にはフットマーク付きで抗菌効果のあるハイドロセラ・フロアキッズを採用している。



3歳児用トイレ
大便器ブース



大便器ブースは、手すり付きのブースと手すりなしのブースの2種類を用意。手すり付きのブースの内、男女それぞれ1ヶ所を、保育教諭が介助がしやすいように扉のないオープンタイプとしている。



3歳児用トイレ ベンチ



トイレは、基本的に時間を定め一斉利用をするため、衣服の着脱や順番を待つスペースとして、入口付近にベンチを設置。スムーズなトイレ利用を促す工夫がされている。



4-5歳児用トイレ 全体

4-5歳児用トイレの洗面コーナーには、高さが600mmでアイランド型のカウンターを設置。3歳児トイレ同様にベンチも設置されており、順番を待つことのできるスペースを確保している。

学校法人名古屋文化学園 三好文化こども園



4-5歳児用トイレ
洗面コーナー

衛生面を優先し自動水栓を採用。アイランド型の洗面コーナーは、手洗いをしながら、園児同士のコミュニケーションが図れるよう配慮されている。



4-5歳児用トイレ
小便器・大便器コーナー

4-5歳児用トイレの小便器は、年齢にあわせリップ高さ(330mm)で設置。ハイドロセラ・フロアキッズは、3歳児トイレとは別のフットマークを採用。大便器ブースは、プライバシーに配慮してすべて個室タイプとした。



4-5歳児用トイレ
保育教諭用トイレ

4-5歳用のトイレの一角にも、保育教諭用トイレを設置。手洗器を設置した個室完結型となっている。



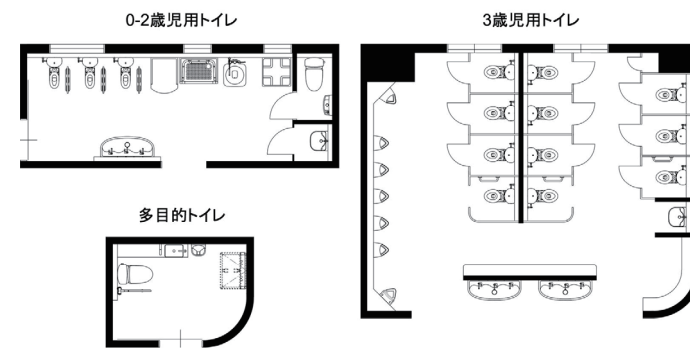
シャワールーム

万一の粗相などによる体の汚れを洗い流す際に備え、シャワールームを設置。ほかの園児の目につきにくいよう、あえて保育室から離れた場所に設置している。



職員休憩室

園舎とは分離して設けられた職員休憩室。夏は、プール時の着替え室としても利用される。洗面カウンターは、ボウル一体タイプを設置し、自動水栓を採用することで、衛生性と環境に配慮している。



1F トイレ図面



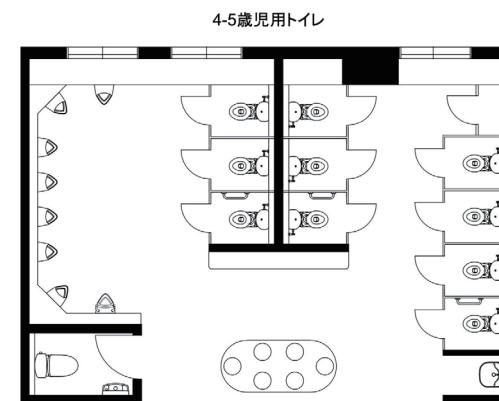
プール

夏の日差しを遮りながらプールに入水できるよう、可動式の屋根を設置。プールサイドには、動物のイラストが描かれた洗場を設け、シャワー水栓も完備している。



屋外手足洗い場

園庭での外遊び後に、園児の汚れた手と足が洗えるように、動物のイラストが描かれた手足洗場を設置。1-2歳児用には、シャワー水栓も完備している。



2F トイレ図面

水まわりの特長

建物の特徴

1945(昭和20)年設立の学校法人名古屋文化学園は、80年の歴史を持つ伝統ある幼児教育の総合学園。一貫して幼児教育振興に取り組んでおり、名古屋文化学園保育専門学校をはじめ、附属園は、幼稚園、保育園、認定こども園、小規模保育所と多岐に渡っている。その中のひとつ、「三好文化幼稚園」は、1972(昭和47)年の開園以来、地域に届け込んだ活動をしてきたが、みよし市からの強い要望を受け、2024(令和6)年4月に幼保連携型認定こども園に移行。それに伴い、近隣に園地を求めて移転、園舎の新築を行い、園名も「三好文化こども園」となった。幼保連携型認定こども園は幼稚園機能と保育園機能を併せ持つ施設であり、幼児教育の多様性が求められる中、みよし市初の認定こども園に期待が寄せられている。

水まわりの特長

こどもたちの成長にあわせて、仕様・設備が追求されたトイレ空間は、温かみのある木目調が基調。0歳児から5歳児まで、各年齢、成長に応じた最適な器具が設置され、3歳児トイレと4-5歳児トイレでは、同じ器具を採用していても、小便器のリップ高さや手洗器の高さを変えるなどして、各年齢の園児が使いやすいよう配慮されている。また、3歳児用トイレと4-5歳児用トイレには、カラフルなカラーの扉やベンチを取り入れたり、4-5歳児用トイレの洗面コーナーをアイランド型にするなど、園児が楽しく心地よく使えるような空間を創出。さらに、保育教諭や園児の動線、おもつなどの収納場所の確保など、実際の使い勝手に配慮したレイアウトが実現されている。

建築概要

名称	学校法人名古屋文化学園 三好文化こども園
所在地	愛知県みよし市明知町後田59-1
施主	学校法人名古屋文化学園
設計	株式会社ジャクエツ
施工	株式会社鴻池組
竣工年月	2024年4月
敷地面積	10,332.95㎡
建築面積	1,619.85㎡
延床面積	2,549.10㎡
構造・階数	鉄筋コンクリート造・地上2階

おもなTOTO使用機器

腰掛便器	CS232BM+SH232BA
ウォシュレットアプリコット	TCF4714AK
マーブライトカウンター(ボウル一体タイプ)	MK45
壁掛手洗器	LSE870APR
ベビーチェア	YKA15S
ベビーシート	YKA25S
幼児用大便器	CS310B+S300BK、CS300B+ S300BK
幼児用暖房便座	TCF41R、TCF40
幼児用小便器	U310GW、U310
ハイドロセラ・フロアキッズ	AB545KA
幼児用マルチシンク	SKA300LEASZ、SKA300HEASZ
幼児用手すり	YYB10P2S、YYB10
パブリック手すり	T112CL6、T114HK8R
パブリック用流し	SKL330DNFP
レストルームドレッサー	ULUHFFN1682A*G